



草加八潮消防局

〒340-0012 TEL048-924-0119
草加市神明 2-2-2 FAX048-928-8338
ホームページ <http://soka-yashio119.jp/>

No.28 10月号
2025年

令和7年10月1日から実証事業開始

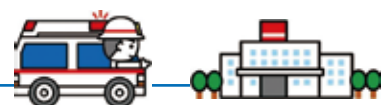


マイナ救急とは



119番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送されるご本人のお名前や生年月日等の基本的な情報のほか、かかりつけ病院やこれまで服用しているお薬など、さまざまな情報の聞き取りを行っています。これらの情報は、搬送する病院の選定や救急車内での応急処置、病院到着後の治療に役立てられており、ご本人の命を守るために欠かせない情報となっています。しかしながら、息苦しさや痛みなどで会話が難しい場合や服用している薬をすべて覚えることが難しい場合、また付き添われるご家族の方の気が動転している場合など、これらの情報を正確にお伝えいただくことが困難なこともあります。

マイナ救急では、救急隊員がご本人の「マイナ保険証」を活用し、傷病者が過去に受診した病院や処方されたお薬などの医療情報を専用のタブレット端末で閲覧します。ご本人や付き添われるご家族の方の負担を軽減するとともに、傷病者の方がより適切な処置を受けるのに活用します。



マイナ救急の流れ



① 傷病者が情報閲覧に同意する

② マイナンバーカードを読み取る
※暗証番号の入力不要

③ 隊員が医療情報を閲覧する

④ より適切な処置や搬送先医療機関の選定につながる

よくあるご質問

Q 救急隊員に、マイナンバーを見られても大丈夫なの？

マイナンバーは行政が個人を特定するために使用するもので、マイナンバーを使用する際は顔写真付本人確認書類などによる本人確認が必要です。このため、マイナンバーを知られたというだけで、個人情報が出たりすることはなく、何かに悪用することは困難です。また、マイナ救急では、12桁のマイナンバーは使用しません。

Q 救急隊員に、救急活動に関係のない個人情報も見られてしまうの？

マイナ救急に使用するシステムで救急隊員が閲覧できるのは、氏名や住所等の券面上の情報と、受診歴や薬剤情報などの医療情報だけです。税や年金など、救急活動に関係のない情報は、閲覧できません。

Q 救急車で運ばれるような緊急時でも、マイナンバーカードの暗証番号の入力をしないといけないの？

マイナ救急の実施にあたっては、救急隊員が傷病者の顔と券面上の写真を確認し、本人確認をするため、マイナンバーカードの暗証番号の入力は原則不要です。



皆さんご自身の命を守るためにも、日頃からマイナ保険証の携行をお願いします

※マイナンバーカードの所有＋健康保険証の利用登録が完了している必要があります



事業に関する情報は
特設サイトでも
ご覧いただけます



お問い合わせ
草加八潮消防局 警防課
TEL：048-924-0967
Mail:keibou@soka-yashio119.jp

令和8年4月1日から 共同消防指令センターの運用が始まります！

草加八潮消防局を含む埼玉県東南部地域の5消防本部(局)は令和8年4月1日から、119番通報などを受ける消防指令業務の共同運用を開始します。

近年の激甚化、大規模化する災害に対応できるよう、応援体制を強化します。



情報を集約し、連携・協力を強化！

5消防本部(局)は現在、それぞれの消防指令センターで119番通報を受けて災害発生場所を把握し、消防車や救急車の出動を指示していますが、これら5つの消防指令センターを1か所に集約します。情報の一括管理と指揮命令等の統一により、隣接する地域の災害にも、迅速に連携して対応します。

令和8年4月1日の共同運用開始に向け、令和8年1月末から順次、各消防本部(局)の119番回線を共同消防指令センターに切り替え、仮運用を開始する予定です。

共同消防指令センター 構成消防本部(局)

- 越谷市消防局 (越谷市)
- 三郷市消防本部 (三郷市)
- 吉川松伏消防組合消防本部 (吉川市・松伏町)
- 春日部市消防本部 (春日部市)
- 草加八潮消防局 (草加市・八潮市)

共同消防指令センター Q&A



Q1

119番通報を受信する区域が広がりますが、場所の特定はすぐにできますか？

携帯電話からの通報でも、消防指令システムの検索機能で、通報場所の範囲を絞り込むことが可能ですが、確認のため、市町名から住所をお聴きする場合がございます。



Q2

消防署や救急車はどこから出動しますか？

これまでどおり、各市町を管轄する消防署から出動します。



共同消防指令センター所在地
越谷市大字大泊309番地1

119番 映像通報 (Live119)

共同消防指令センターでは、令和8年4月1日からスマートフォンを活用した映像通報システム(Live119)の運用を開始します。

LIVE119は、音声による119番通報に加え、映像によるコミュニケーションにより、迅速・的確な消防活動や、安心して応急手当を行うことができるようになります。

《利用に当たりお願い》

- スマートフォンにアプリのインストールは必要ありません。
- 119番通報時に、共同消防指令センターが映像の伝送を必要と判断した場合、映像提供について通報者のスマートフォンにショートメッセージを送信します。
- 通報者は、受信したショートメッセージに添付されているURLをタップして利用を開始してください。
- 映像送信等に係る通信量は、通報者のご負担となりますが、迅速な消防・救急活動に繋げることができますので、ご協力をお願いします。

火災、救急等発生

通報



119

映像送信の協力を依頼

- 共同消防指令センターで現場の映像提供が必要と判断した場合
- 通報者が同意した場合



URL
送信

URL
受信



通報者から映像送信



Live119
(システム整備事業者提供)
「映像通報システム」紹介動画



令和6年度下半期における組合財政状況

草加八潮消防組合の令和6年度下半期(令和7年3月31日まで)の財政状況をお知らせします。
令和6年度の3月末の予算額は、64億2,868万9,840円となっています。
今期中における執行状況は、収入済額49億9,585万4,007円で予算に対する収入率は77.7%、支出済額38億2,185万5,173円で予算に対する執行率は59.4%となっています。
令和6年度決算につきましては、決算審査や議会審議などの手続を経たのち、改めてお知らせします。

-歳入予算執行状況-

単位: 円

項目名	予算現額	収入済額	収入率
分担金及び負担金	4,537,633,000	4,537,633,000	100.0%
使用料及び手数料	2,917,000	2,685,624	92.1%
国庫支出金	329,000	0	0.0%
財産収入	4,443,000	2,230,503	50.2%
寄附金	1,000	0	0.0%
繰越金	408,406,840	408,405,948	100.0%
諸収入	2,660,000	4,998,932	187.9%
組合債	1,472,300,000	39,900,000	2.7%
歳入合計	6,428,689,840	4,995,854,007	77.7%

-歳出予算執行状況-

単位: 円

項目名	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2,141,000	209,834	9.8%
総務費	276,657,000	267,605,782	96.7%
消防費	5,907,742,840	3,338,760,109	56.5%
公債費	232,149,000	215,279,448	92.7%
予備費	10,000,000	0	0.0%
歳出合計	6,428,689,840	3,821,855,173	59.4%